

姉妹（友好）都市以外の自治体の国際交流について（結果概要）

I 趣旨

(一財)自治体国際化協会は、地方自治体等が国際交流事業を実施する上で参考としていただくため、毎年度、姉妹(友好)都市以外の自治体の国際交流事業の実績を調査し、その結果を公表しています。

II 調査の概要

1 調査時期

令和5年6月

2 調査対象

海外の自治体と姉妹（友好）都市以外の国際交流を行った地方自治体

3 調査方法

電子メールにより調査票を各支部（都道府県・政令指定都市）宛に、市区町村は都道府県支部を経由して送付した。584の自治体から回答を得た。

4 調査内容

令和4年度中に海外の自治体等との間で行った姉妹（友好）都市以外の国際交流事業について、「事業分類」及び「事業内容」を調査した。「事業分類」は別表のとおり。

<事業分類>

事業分類		例
A	教育交流	小学生・中学生・高校生・大学生の交流、生徒による作品の交換・展示・教員の交流、その他
B	文化交流	音楽・芸能・芸術家等の派遣・受入、文化団体の派遣・受入芸術作品・民芸品等の交換・展示、文化的施設・物品等の寄贈・受入、文化関係イベント等の開催・参加、動物・植物等の交換、語学講座・スピーチコンテスト等の開催、ジャーナリスト・マスコミ関係者の派遣・受入、刊行物（図書）・ビデオ・フィルム等の交換・発行、学術交流
C	スポーツ交流	スポーツ選手・チームの派遣・受入、協議会の開催
D	保健・医療・福祉交流	医師・看護師等の技術者・研修生の派遣・受入、保健師・介護福祉士の技術者・研修生の派遣・受入、職員の派遣・受入、医療情報交流、医療設備・器具の寄贈、非常時の連携協力
EFG	経済交流	E（農業等） 専門家・研修生・視察団・関係団体の派遣・受入（水産業含む）
		F（工業等） 専門家・研修生・視察団・関係団体の派遣・受入、 現地企業とのビジネスマッチング、企業誘致
		G－1（商業等）【全般】 商業分野全般に係る専門家・研修生・視察団・関係団体の派遣・受入
		G－2（商業等）【観光】 旅行フェア開催・出展、セミナー開催・参加、観光情報発信、旅行会社等訪問、ホテル誘致、現地における協議
		G－3（商業等）【航空路・航路】 航空会社等訪問、船舶会社等訪問、現地視察
		G－4（商業等）【物産】 物産展・見本市等の開催・出展、セミナー開催・参加、 現地バイヤーとの協議、現地企業とのビジネスマッチング、現地視察
		G－5（商業等）【その他】 事業分類G－1～G－4に該当しない事業
H	行政交流	H－1【全般】 記念式典、首長等訪問団・視察団の派遣・受入、職員の派遣・受入
		H－2【社会・生活・まちづくり】 地域活性化・防災・人権・男女共同・多文化共生等の分野に関する専門家・研修生・視察団・関係団体の派遣・受入
		H－3【環境保全・自然保護】 ごみ・大気・水・エネルギー等の環境保全や動植物・森林等の保護などの分野に関する専門家・研修生・視察団・関係団体の派遣・受入
		H－4【土木・建築】 土木、建築、水道等の分野に関する専門家・研修生・視察団・関係団体の派遣・受入
		H－5【その他】 事業分類H－1～H－4に該当しない事業
I	ホストタウン交流	I－1【全般】 職員及び視察団等の派遣・受入、大使館への訪問、オリンピック・パラリンピック後の交流に関する意見交換会
		I－2【教育】 小学生・中学生・高校生・大学生の交流
		I－3【文化】 文化関係のイベント等の開催・参加
		I－4【スポーツ】 事前キャンプの受入、選手等を招へいたスポーツ教室、スポーツチーム等の受入・派遣、スポーツ大会の開催・派遣
		I－5【その他】 事業分類I－1～I－4に該当しない事業
J	外国人技能実習生	J（外国人技能実習生の人材育成・受入等）交流先からの技能実習生の人材育成・受入
K	その他	K（その他事業）例えば、民間団体等の親善訪問団派遣・受入、各種クラブ（ロータリー、ライオンズ等）交流等

Ⅲ 調査結果の概要

1 海外自治体との姉妹（友好）都市以外の国際交流事業件数

令和4年度中、姉妹（友好）都市以外の国際交流事業は、国内 272 の自治体（都道府県 31、市区町村 241）と、海外 147 の国・地域との間で、1069 件（都道府県 313 件、市区町村 756 件）が実施されました〔表 1〕。

〔表 1：姉妹（友好）都市以外の国際交流事業件数〕

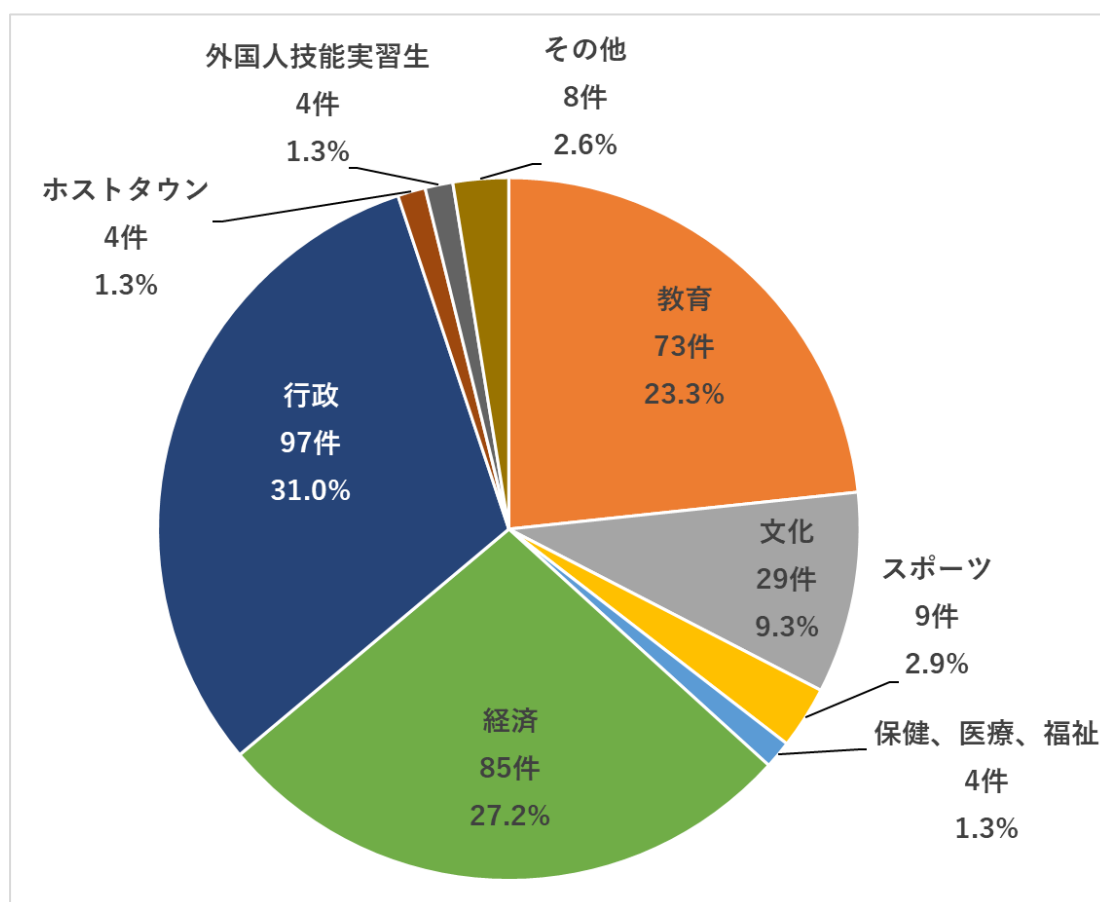
	都道府県	市区町村	市区町村			合計
			指定都市	市・区	町村	
事業件数	313	756	182	491	83	1,069
回答自治体数	29	241	17	169	55	270
交流相手先の 国・地域（総数）	53	154	48	70	36	207

2 姉妹（友好）都市以外の国際交流事業の分野

(1) 都道府県

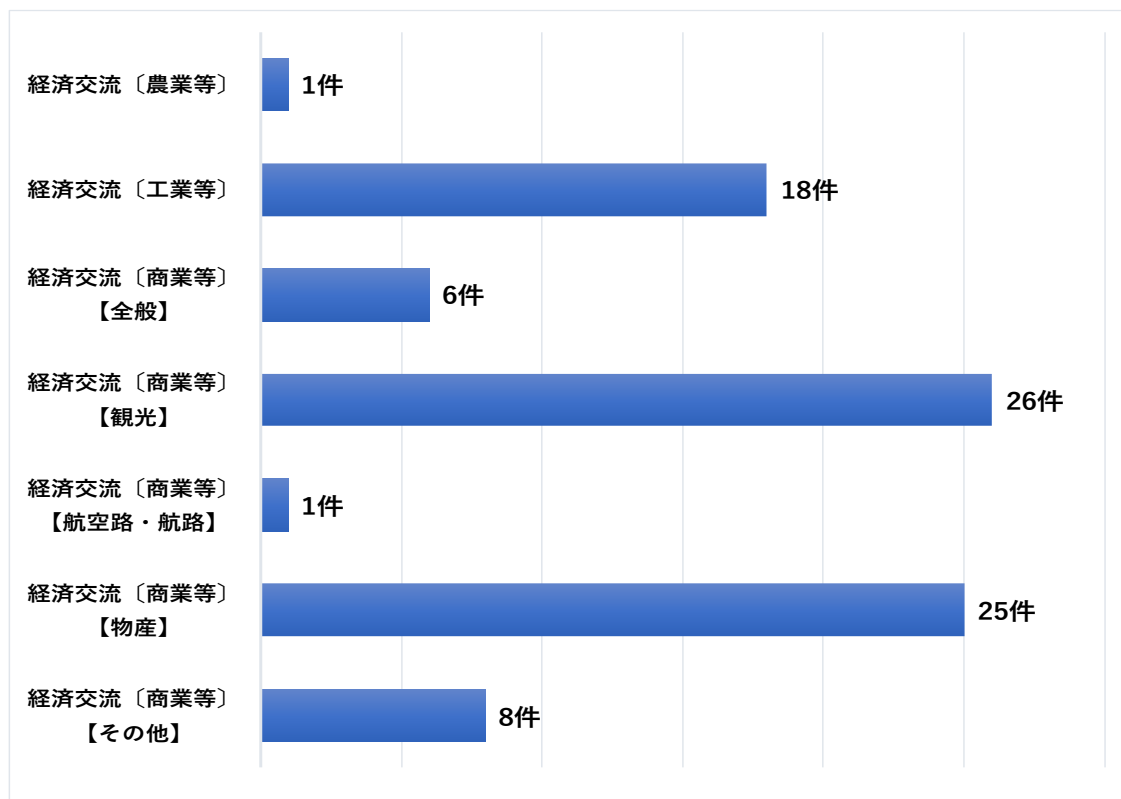
令和4年度中に都道府県が実施した姉妹（友好）都市以外の国際交流事業の分野に着目すると、「行政」分野が最も多く（97 件/31.0%）、次いで「経済」（85 件/27.2%）、「教育」（73 件/23.3%）の順となっています。姉妹（友好）都市提携に基づく交流と比較すると、「経済」交流の割合が高くなっています〔図 2-1-1〕。

〔図 2-1-1：姉妹（友好）都市提携以外の国際交流事業の分野（都道府県）〕



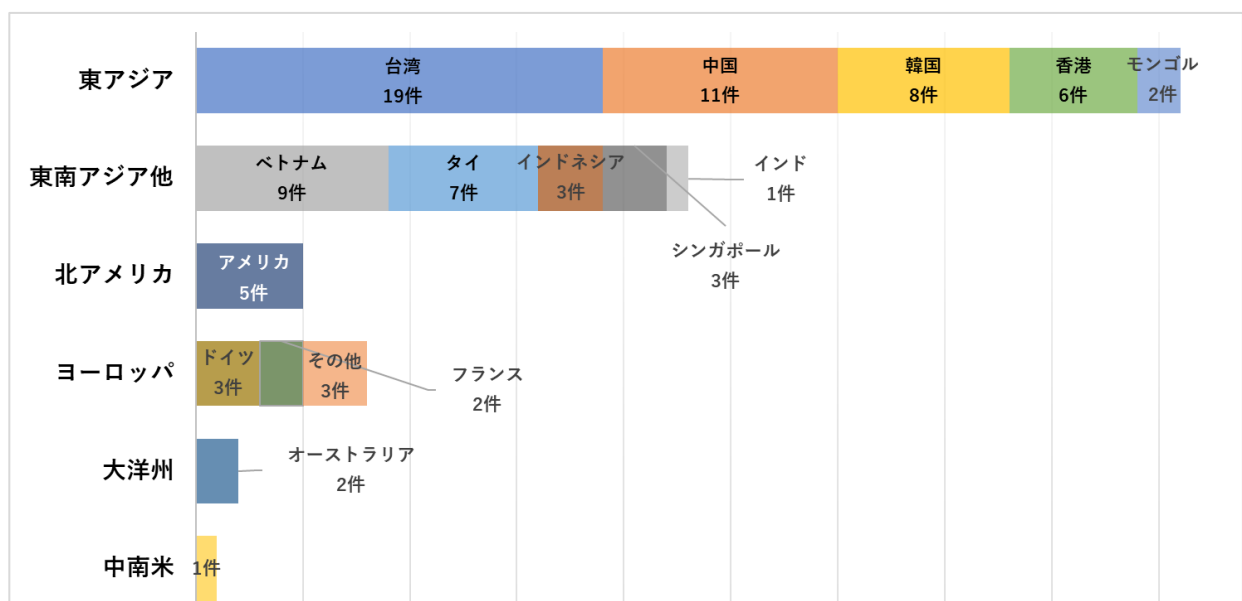
都道府県が行った「経済」交流（85 件）の内訳を見ると、「商業等」【観光】の件数が最も多く（26 件）、次いで「商業等」【物産】（25 件）となっています〔図 2－1－2〕。

〔図 2－1－2：経済交流事業の内訳（都道府県）〕



都道府県が行った「経済」交流の相手先の国・地域を見ると、台湾が最も多く（19 件）、次いで中国（11 件）、ベトナム（9 件）、韓国（8 件）の順となっています。前年度に引き続きアジアとの交流が多く行われていることがわかります〔図 2－1－3〕。

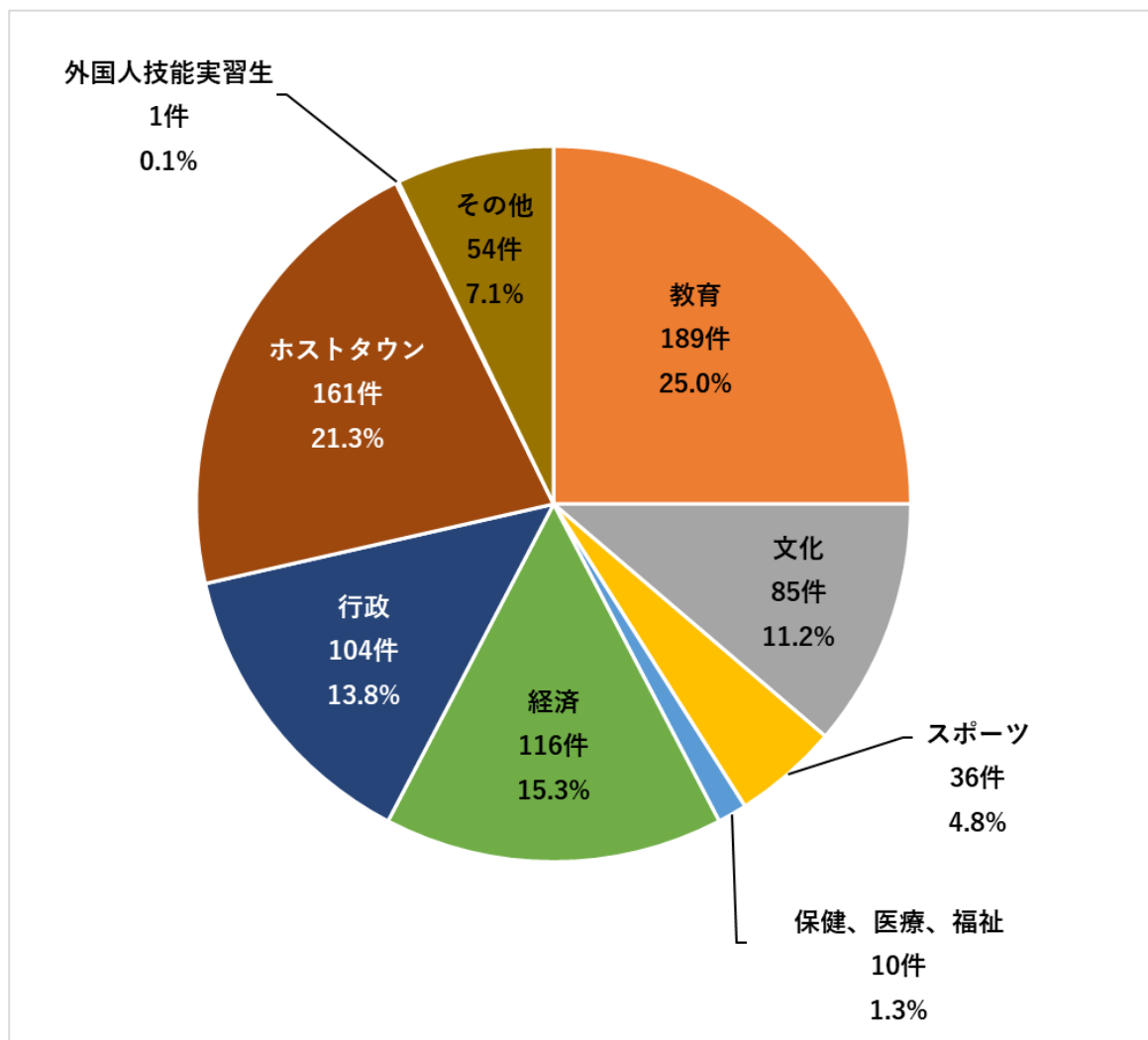
〔図 2－1－3：経済交流事業（都道府県）の相手国・地域〕



(2) 市区町村

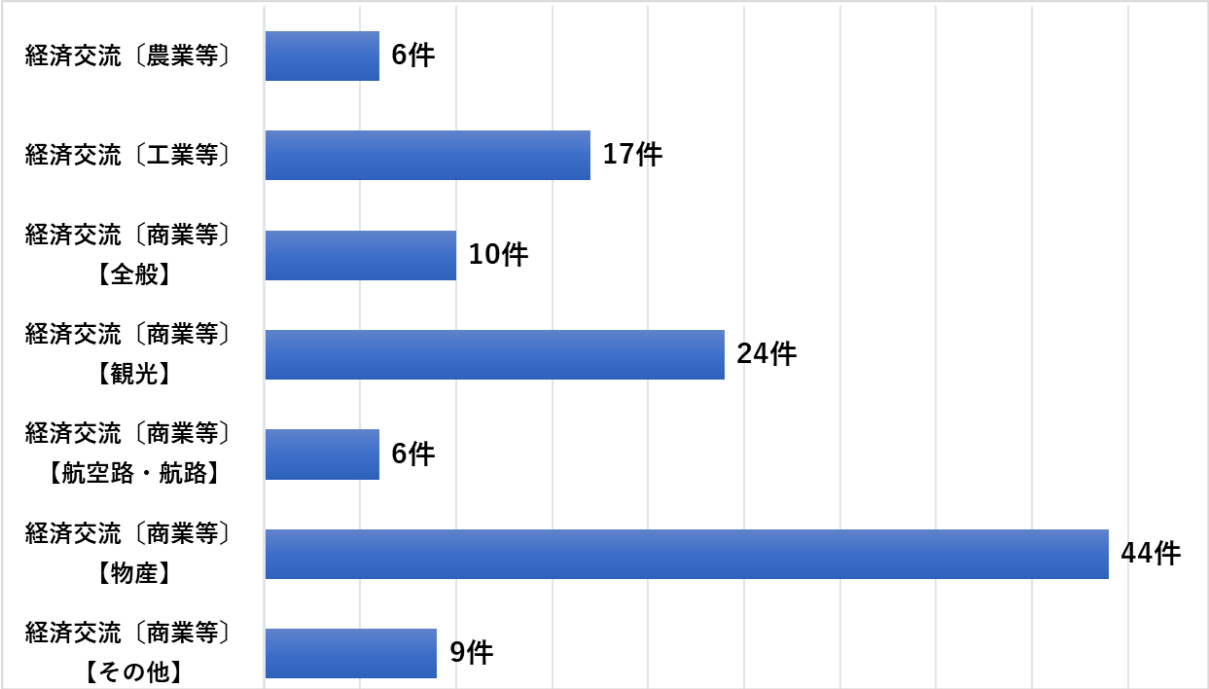
令和4年度中に市区町村が実施した姉妹（友好）都市以外の国際交流事業の分野に着目すると、「教育」分野が最も多く（189件/25.0%）、次いで「ホストタウン」（161件/21.3%）、「経済」（116件/15.3%）、「行政」（104件/13.8%）の順となっています。都道府県では経済交流及び行政交流が上位を占めていますが、市区町村においては教育交流及びホストタウン交流の割合が高くなっています〔図2-2-1〕。

〔図2-2-1：姉妹（友好）都市提携以外の国際交流事業の分野（市区町村）〕



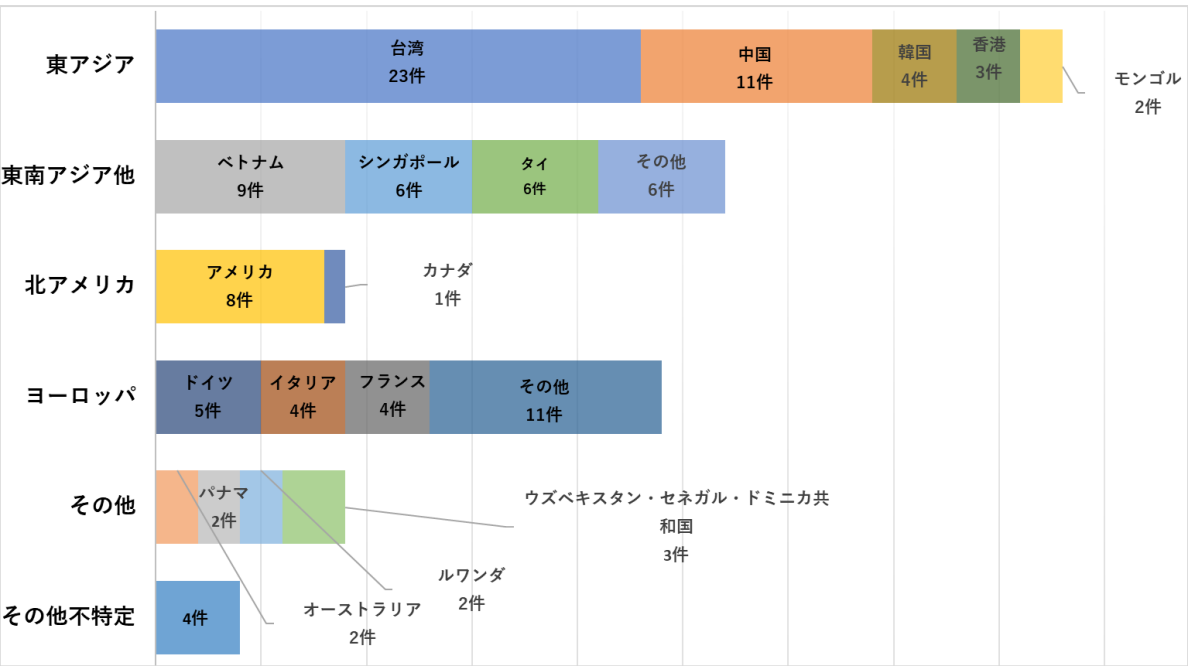
市区町村が行った「経済」交流（116 件）の内訳を見ると、〔商業等〕【物産】の件数が最も多く（44 件）、次いで〔商業等〕【観光】（24 件）が多くなっています。〔図 2－2－2〕。

〔図 2－2－2：経済交流事業の内訳（市区町村）〕



市区町村が行った「経済」交流の相手先の国・地域を見ると、台湾が最も多く（23 件）、次いで中国（11 件）、ベトナム（9 件）、シンガポール（6 件）の順となっています。都道府県と同様に、アジアとの交流が多く行われていることがわかります〔図 2－2－3〕。

〔図 2－2－3：経済交流事業（市区町村）の相手国・地域〕

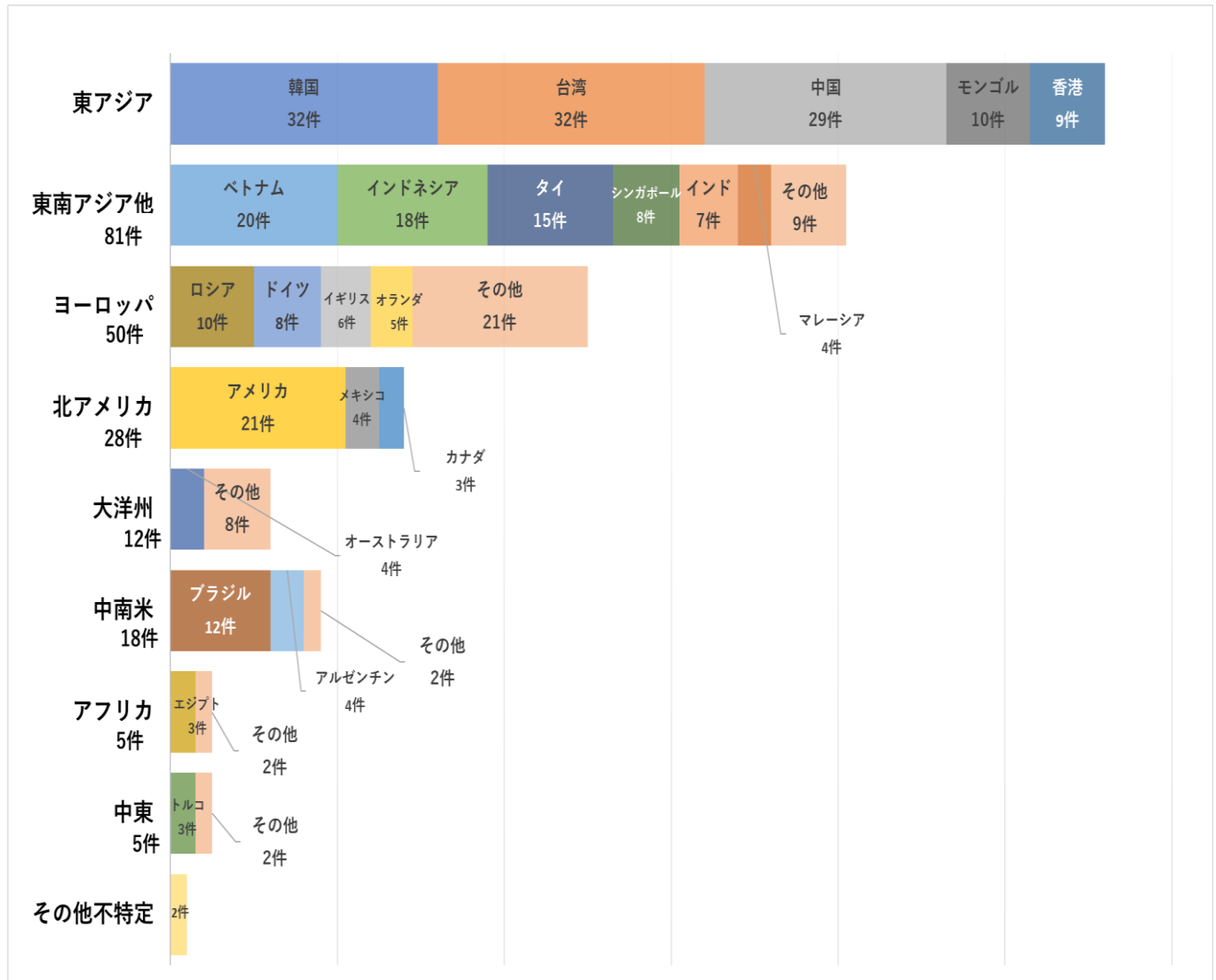


3 相手国・地域別の交流件数・交流分野について

(1) 都道府県

都道府県が実施した姉妹（友好）都市以外の国際交流事業について、交流相手先の国・地域別の交流事業件数を見ると、韓国（32件）、台湾（32件）、中国（29件）といった東アジアの国・地域との交流事業件数が多いことがわかります。また、ベトナム、インドネシア、タイといった東南アジアの国・地域との交流事業件数も比較的多いことがわかります〔図3-1-1〕。

〔図3-1-1：姉妹（友好）都市提携以外の交流相手先の国・地域（都道府県）〕



相手国・地域別の交流事業の内容に着目すると、韓国、台湾、中国をはじめとする交流事業件数が多い国・地域では経済交流や行政交流の割合が比較的高いことがわかります。[図3-1-2]。

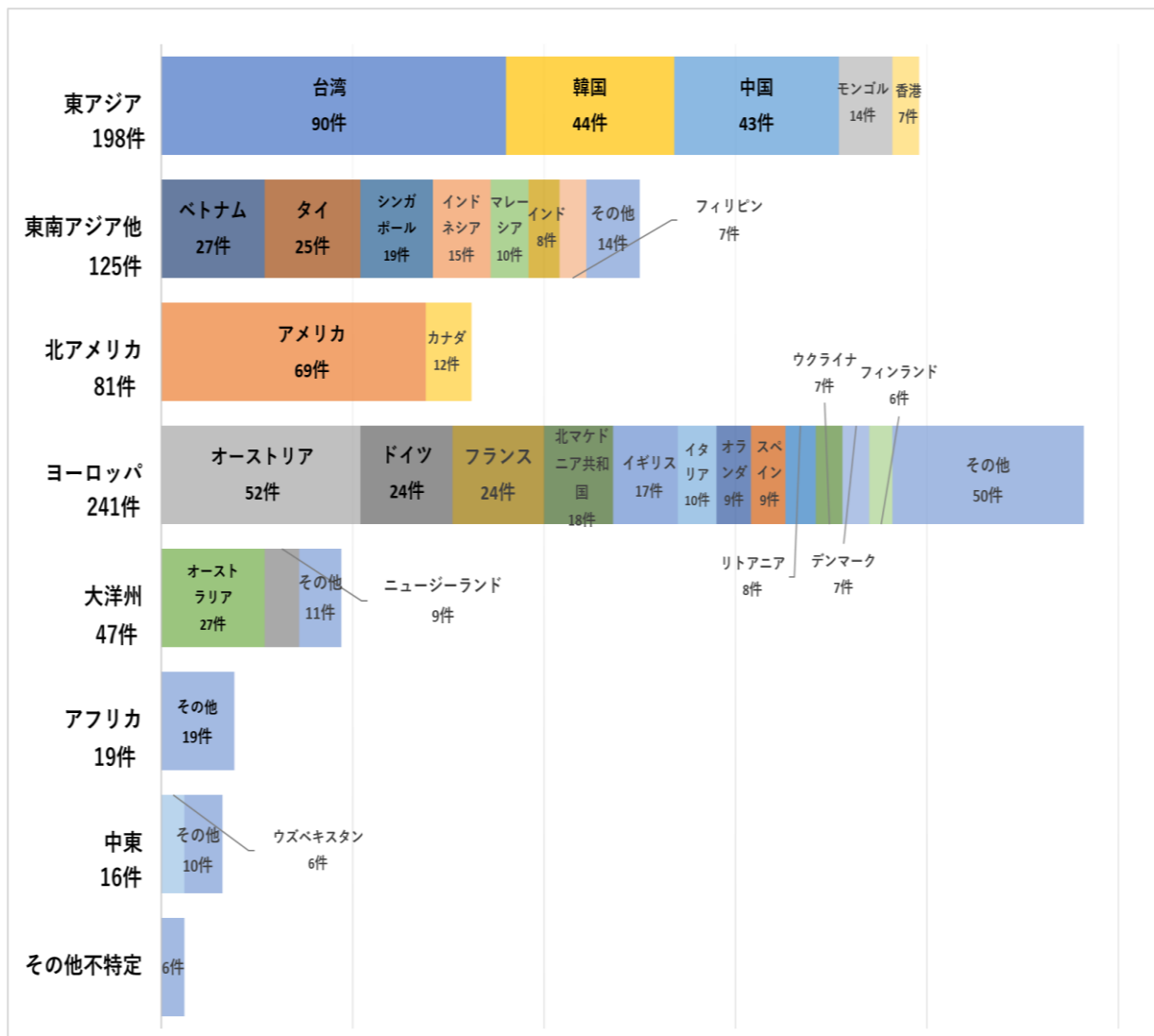
〔図3-1-2：相手国・地域別の交流事業内容の割合（都道府県）〕

No.	国名		教育	文化	スポーツ	保健、医療、福祉	経済	行政	ホストタウン	外国人技能実習生の受入れ	その他	合計
1	韓国	件数	5	3	1	0	8	13	1	0	1	32
		割合	(15.6%)	(9.4%)	(3.1%)	(0.0%)	(25.0%)	(40.6%)	(3.1%)	(0.0%)	(3.1%)	(100.0%)
2	台湾	件数	5	3	0	0	19	5	0	0	0	32
		割合	(15.6%)	(9.4%)	(0.0%)	(0.0%)	(59.4%)	(15.6%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(100.0%)
3	中国	件数	6	1	0	0	11	10	0	0	1	29
		割合	(20.7%)	(3.4%)	(0.0%)	(0.0%)	(37.9%)	(34.5%)	(0.0%)	(0.0%)	(3.4%)	(100.0%)
4	アメリカ合衆国	件数	10	2	0	0	5	4	0	0	0	21
		割合	(47.6%)	(9.5%)	(0.0%)	(0.0%)	(23.8%)	(19.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(100.0%)
5	ベトナム	件数	4	3	0	0	9	1	0	3	0	20
		割合	(20.0%)	(15.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(45.0%)	(5.0%)	(0.0%)	(15.0%)	(0.0%)	(100.0%)
6	インドネシア	件数	2	2	2	1	3	7	0	0	1	18
		割合	(11.1%)	(11.1%)	(11.1%)	(5.6%)	(16.7%)	(38.9%)	(0.0%)	(0.0%)	(5.6%)	(100.0%)
7	タイ	件数	4	2	1	0	7	1	0	0	0	15
		割合	(26.7%)	(13.3%)	(6.7%)	(0.0%)	(46.7%)	(6.7%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(100.0%)
8	ブラジル	件数	4	2	0	0	0	4	0	0	2	12
		割合	(33.3%)	(16.7%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(33.3%)	(0.0%)	(0.0%)	(16.7%)	(100.0%)
9	モンゴル	件数	2	1	0	1	2	4	0	0	0	10
		割合	(20.0%)	(10.0%)	(0.0%)	(10.0%)	(20.0%)	(40.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(100.0%)
10	ロシア	件数	0	0	0	0	0	9	0	0	1	10
		割合	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(90.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(10.0%)	(100.0%)
11	その他	件数	31	10	5	2	21	39	3	1	2	114
		割合	(27.2%)	(8.8%)	(4.4%)	(1.8%)	(18.4%)	(34.2%)	(2.6%)	(0.9%)	(1.8%)	(100.0%)
	合計	件数	73	29	9	4	85	97	4	4	8	313
		割合	(23.3%)	(9.3%)	(2.9%)	(1.3%)	(27.2%)	(31.0%)	(1.3%)	(1.3%)	(2.6%)	(100.0%)

(2) 市区町村

市区町村が実施した姉妹（友好）都市以外の国際交流事業について、国・地域別の交流事業件数を見ると、ヨーロッパの国・地域との交流事業件数（241 件）が最も多く、次いで東アジアの国・地域との交流事業件数（198 件）が多いことがわかります。前年度と比較すると、台湾、オーストリアとの交流事業件数が特に大きく増加しています〔図 3－2－1〕。

〔図 3－2－1：姉妹（友好）都市提携以外の交流相手先の国・地域別の交流事業件数（市区町村）〕



相手国・地域別の交流事業の内容に着目すると、台湾、アメリカ合衆国などの交流事業件数が多い国では教育交流の割合が比較的高いことがわかります。また、オーストラリアではホストタウン交流、韓国では文化交流の割合が高いことから、国別に交流のニーズが異なることが読み取れます。[図 3-2-2]。

〔図 3-2-2 : 相手国・地域別の交流事業内容の割合（市区町村）（上位 10 の国・地域）〕

No.	国名		教育	文化	スポーツ	保健、医療、福祉	経済	行政	ホストタウン	外国人技能実習生の受入れ	その他	合計
1	台湾	件数	24	20	7	0	23	9	4	0	3	90
		割合	(26.7%)	(22.2%)	(7.8%)	(0.0%)	(25.6%)	(10.0%)	(4.4%)	(0.0%)	(3.3%)	(100.0%)
2	アメリカ合衆国	件数	25	5	4	1	8	8	10	0	8	69
		割合	(36.2%)	(7.2%)	(5.8%)	(1.4%)	(11.6%)	(11.6%)	(14.5%)	(0.0%)	(11.6%)	(100.0%)
3	オーストラリア	件数	0	2	0	1	0	0	46	0	3	52
		割合	(0.0%)	(3.8%)	(0.0%)	(1.9%)	(0.0%)	(0.0%)	(88.5%)	(0.0%)	(5.8%)	(100.0%)
4	韓国	件数	13	12	2	0	4	8	2	0	3	44
		割合	(29.5%)	(27.3%)	(4.5%)	(0.0%)	(9.1%)	(18.2%)	(4.5%)	(0.0%)	(6.8%)	(100.0%)
5	中国	件数	12	9	0	1	11	7	0	0	3	43
		割合	(27.9%)	(20.9%)	(0.0%)	(2.3%)	(25.6%)	(16.3%)	(0.0%)	(0.0%)	(7.0%)	(100.0%)
6	オーストラリア	件数	17	1	1	0	2	1	0	0	5	27
		割合	(63.0%)	(3.7%)	(3.7%)	(0.0%)	(7.4%)	(3.7%)	(0.0%)	(0.0%)	(18.5%)	(100.0%)
7	ベトナム	件数	2	1	0	1	9	10	0	0	4	27
		割合	(7.4%)	(3.7%)	(0.0%)	(3.7%)	(33.3%)	(37.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(14.8%)	(100.0%)
8	タイ	件数	10	1	1	1	6	2	3	0	1	25
		割合	(40.0%)	(4.0%)	(4.0%)	(4.0%)	(24.0%)	(8.0%)	(12.0%)	(0.0%)	(4.0%)	(100.0%)
9	ドイツ	件数	5	2	0	0	5	4	2	0	6	24
		割合	(20.8%)	(8.3%)	(0.0%)	(0.0%)	(20.8%)	(16.7%)	(8.3%)	(0.0%)	(25.0%)	(100.0%)
10	フランス	件数	2	5	2	0	4	7	4	0	0	24
		割合	(8.3%)	(20.8%)	(8.3%)	(0.0%)	(16.7%)	(29.2%)	(16.7%)	(0.0%)	(0.0%)	(100.0%)
11	その他	件数	79	27	19	5	44	48	90	1	18	331
		割合	(23.9%)	(8.2%)	(5.7%)	(1.5%)	(13.3%)	(14.5%)	(27.2%)	(0.3%)	(5.4%)	(100.0%)
	合計	件数	189	85	36	10	116	104	161	1	54	756
		割合	(25.0%)	(11.2%)	(4.8%)	(1.3%)	(15.3%)	(13.8%)	(21.3%)	(0.1%)	(7.1%)	(100.0%)

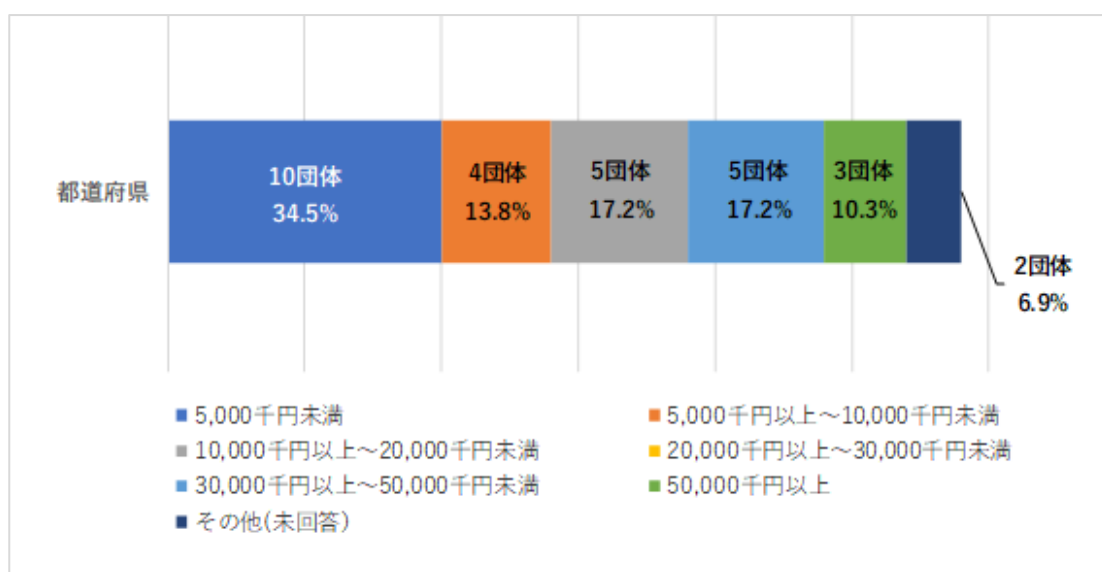
4 姉妹（友好）都市提携以外の国際交流に係る事業費について

国際交流活動にかかる1自治体あたりの総事業費を見ると、都道府県では、5,000千円未満が10団体/34.5%と最も多く、5,000千円以上10,000千円未満が4団体/13.8%、10,000千円以上20,000千円未満が5団体/17.2%、30,000千円以上50,000千円未満が5団体/17.2%、50,000千円以上が3団体/10.3%となっています。

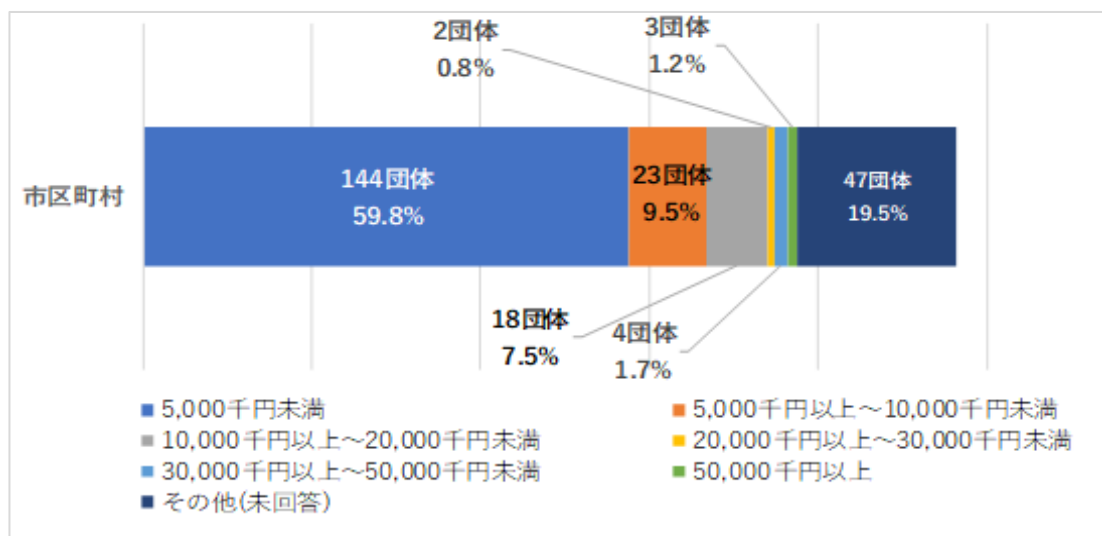
市区町村では、5,000千円未満が144団体/59.8%と最も多く、5,000千円以上10,000千円未満が23団体/9.5%、10,000千円以上20,000千円未満が18団体/7.5%、20,000千円以上30,000千円未満が4団体/1.7%、30,000千円以上50,000千円未満が2団体/0.8%、50,000千円以上が3団体/1.2%となっています。

前年度と比較すると、都道府県、市区町村ともに5,000千円未満の割合が減少し、5,000千円以上の割合が増加しており、事業規模が前年度に比べ拡大傾向にあります〔図4－1〕〔図4－2〕。

〔図4－1：1自治体あたりの総事業費（都道府県）〕



〔図4－2：1自治体あたりの総事業費（市区町村）〕



(参考) 令和4年度 姉妹(友好)都市以外の自治体の国際交流事業 交流相手国・地域別件数

<都道府県>

	国・地域名	教育	文化	スポーツ	保健、医療、福祉	経済	行政	ホストタウン	外国人技能実習生	その他交流	合計
1	アメリカ合衆国	10	2	0	0	5	4	0	0	0	21
2	アルゼンチン	2	0	0	0	0	1	0	0	1	4
3	イギリス	0	0	0	0	1	5	0	0	0	6
4	イタリア	0	0	0	0	0	4	0	0	0	4
5	イラン	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
6	インド	2	1	0	0	1	2	0	1	0	7
7	インドネシア	2	2	2	1	3	7	0	0	1	18
8	ウズベキスタン	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
9	エジプト	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3
10	オーストラリア	1	0	0	0	2	1	0	0	0	4
11	オーストリア	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
12	オランダ	0	2	0	0	0	1	1	0	1	5
13	カナダ	0	1	0	0	0	2	0	0	0	3
14	韓国	5	3	1	0	8	13	1	0	1	32
15	カンボジア	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
16	ギリシャ	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
17	コモロ	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
18	サモア	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
19	サンマリノ	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
20	シンガポール	1	1	1	0	3	2	0	0	0	8
21	スイス	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
22	スペイン	0	0	0	0	1	2	0	0	0	3
23	スリランカ	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
24	ソロモン諸島	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
25	タイ	4	2	1	0	7	1	0	0	0	15
26	台湾	5	3	0	0	19	5	0	0	0	32
27	中国	6	1	0	0	11	10	0	0	1	29
28	チェコ	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
29	デンマーク	1	0	0	0	1	0	0	0	0	2
30	ドイツ	1	0	0	0	3	4	0	0	0	8
31	トルコ	1	1	0	0	0	1	0	0	0	3
32	トンガ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
33	パナマ	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
34	バヌアツ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
35	バブアニューギニア	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
36	ハンガリー	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
37	フィジー	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
38	フィリピン	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2
39	フィンランド	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
40	ブラジル	4	2	0	0	0	4	0	0	2	12
41	フランス	0	0	0	0	2	1	0	0	0	3
42	ブルネイ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
43	ベトナム	4	3	0	0	9	1	0	3	0	20
44	ペルー	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
45	香港	2	0	0	0	6	1	0	0	0	9
46	マレーシア	1	0	1	0	0	2	0	0	0	4
47	ミクロネシア	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
48	ミャンマー	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2
49	メキシコ	1	0	0	0	0	3	0	0	0	4
50	モロッコ	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
51	モンゴル	2	1	0	1	2	4	0	0	0	10
52	ラオス	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
53	ロシア	0	0	0	0	0	9	0	0	1	10
54	その他(不特定等)	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2
	合計	73	29	9	4	85	97	4	4	8	313

＜市区町村＞

	国・地域名	教育	文化	スポーツ	保健、医療、福祉	経済	行政	ホストタウン	外国人技能実習生	その他交流	合計
1	アイスランド	0	0	0	0	0	0	5	0	0	5
2	アイルランド	1	1	1	0	0	0	1	0	0	4
3	アゼルバイジャン	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
4	アメリカ合衆国	25	5	4	1	8	8	10	0	8	69
5	アルゼンチン	0	0	0	0	0	1	2	0	0	3
6	イギリス	6	2	1	0	2	4	0	0	2	17
7	イスラエル	0	0	0	0	0	1	2	0	0	3
8	イタリア	0	1	1	0	4	4	0	0	0	10
9	イラン	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
10	インド	2	1	0	0	1	2	1	0	1	8
11	インドネシア	2	1	0	1	2	6	3	0	0	15
12	ウクライナ	0	2	1	1	0	2	0	0	1	7
13	ウズベキスタン	2	0	0	0	1	0	2	0	1	6
14	エクアドル	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
15	エジプト	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2
16	エストニア	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
17	オーストラリア	17	1	1	0	2	1	0	0	5	27
18	オーストリア	0	2	0	1	0	0	46	0	3	52
19	オランダ	0	2	1	0	1	0	5	0	0	9
20	ガーナ	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
21	カナダ	6	0	0	0	1	2	3	0	0	12
22	韓国	13	12	2	0	4	8	2	0	3	44
23	カンボジア	2	0	0	1	0	1	0	0	0	4
24	北マケドニア共和国	0	0	0	0	2	0	16	0	0	18
25	キプロス	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
26	ギリシャ	1	0	0	0	0	0	4	0	0	5
27	キルギス	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
28	グアテマラ	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2
29	ケニア	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
30	コモロ	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
31	サウジアラビア	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
32	サモア	1	0	0	0	0	0	1	0	0	2
33	ザンビア	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
34	ジョージア	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
35	シンガポール	8	1	2	0	6	0	2	0	0	19
36	スイス	1	0	0	0	0	1	1	0	0	3
37	スウェーデン	1	0	0	0	1	0	0	0	1	3
38	スペイン	0	2	0	0	0	4	2	0	1	9
39	スリランカ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
40	スロバキア	2	0	0	0	0	1	0	0	0	3
41	スロベニア	0	1	0	0	0	0	1	0	0	2
42	セネガル	1	0	0	0	1	0	0	0	0	2
43	ソロモン諸島	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
44	タイ	10	1	1	1	6	2	3	0	1	25
45	台湾	24	20	7	0	23	9	4	0	3	90
46	中国	12	9	0	1	11	7	0	0	3	43
47	タジキスタン	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
48	タンザニア	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2
49	チェコ	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2
50	チュニジア	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1

	国・地域名	教育	文化	スポーツ	保健、医療、福祉	経済	行政	ホスト タウン	外国人 技能実習生	その他交流	合計
51	デンマーク	3	0	1	0	1	1	1	0	0	7
52	ドイツ	5	2	0	0	5	4	2	0	6	24
53	ドミニカ共和国	0	0	0	0	1	1	1	0	0	3
54	トルコ	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
55	トンガ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
56	ニュージーランド	3	1	0	0	0	0	4	0	1	9
57	ノルウェー	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
58	パナマ	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
59	バヌアツ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
60	パプアニューギニア	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
61	パラオ	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
62	パラグアイ	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
63	ハンガリー	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2
64	バングラデシュ	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
65	フィジー	1	0	0	0	0	0	1	0	0	2
66	フィリピン	5	0	0	0	0	1	0	0	1	7
67	フィンランド	0	0	0	0	3	3	0	0	0	6
68	ブータン	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
69	ブラジル	1	0	0	2	0	2	0	0	2	7
70	フランス	2	5	2	0	4	7	4	0	0	24
71	ブルネイ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
72	ベトナム	2	1	0	1	9	10	0	0	4	27
73	ベリーズ	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
74	ペルー	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
75	ポーランド	1	0	1	0	0	1	2	0	0	5
76	ボリビア	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2
77	香港	2	0	1	0	3	0	0	0	1	7
78	マラウイ	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
79	マリ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
80	マレーシア	2	1	0	0	1	4	0	0	2	10
81	ミクロネシア	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
82	南スーダン	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
83	ミャンマー	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
84	モーリシャス	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
85	モルドバ	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
86	モンゴル	3	3	2	0	2	0	3	0	1	14
87	ヨルダン	1	0	0	0	0	0	2	0	0	3
88	ラオス	1	0	0	0	0	2	0	0	1	4
89	ラトビア	0	1	0	0	0	1	1	0	0	3
90	リトアニア	0	0	0	0	0	2	6	0	0	8
91	ルーマニア	1	0	0	0	0	0	1	0	0	2
92	ルクセンブルク	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
93	ルワンダ	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
94	ロシア	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
95	その他（不特定等）	0	1	0	0	4	0	0	1	0	6
	合計	191	83	36	10	116	104	161	1	54	756